



# 買うなら

# 早く

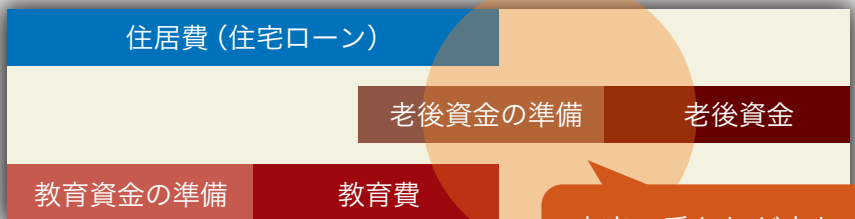
# ☒が正解です!



## 購入を先送りすると、教育費、老後資金に影響

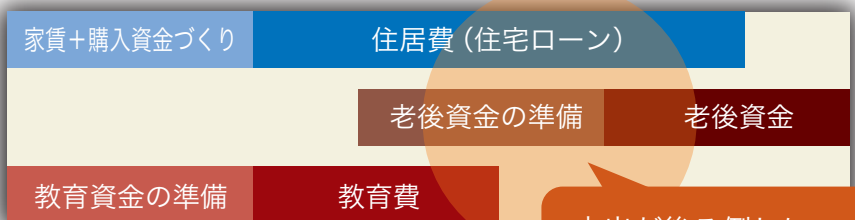
一生のうち最も大きな出費は、**住居費と教育費、老後資金の3つ**だ。住居費すなわち住宅ローンの開始が早いと、老後資金準備との重なりが小さく、**老後資金づくりに余裕が生まれる**。頭金を貯める間にも家賃は必要なので、低金利のうちに早めに買うほうがトクな場合が多いのです。

### 早めの購入



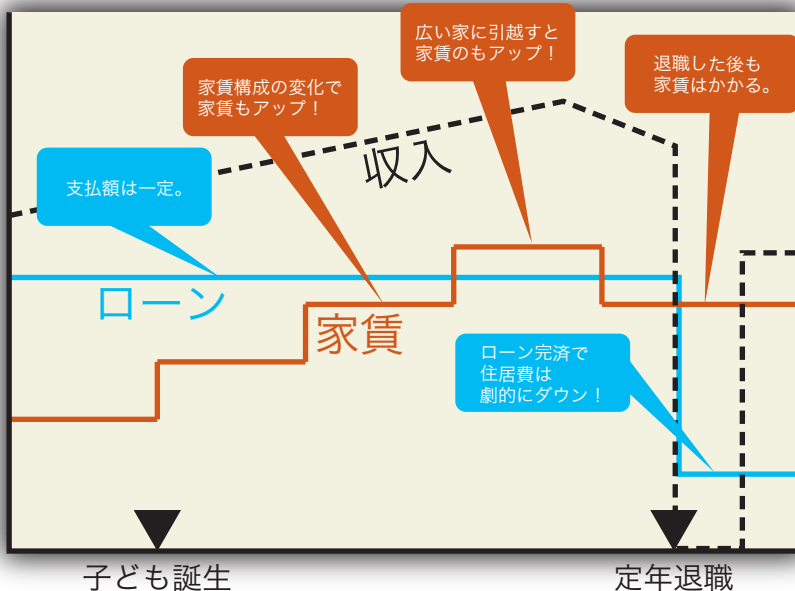
支出の重なりが少なく老後の資金づくりに余裕が生まれる!

### 遅めの購入



支出が後ろ倒しに。住宅ローンを返しながら老後資金づくり☒。

## 生涯収入で比較する「ローン」と「家賃」



## ローン完済後は、負担が軽くなる!

家を買って住宅ローンを払っている間は負担がやや大きいですが、**完済後は管理費や修繕積立金の支払いだけで、負担はグッと軽くなる**。年金が頼りの老後生活にとって住居費が軽いメリットは大きい。逆に老後も家賃を払い続けるとなると、**定年時点でよほど貯蓄が多くない限り、経済的に厳しくなる**。